



Developmental Play Method
— for Preschoolers —

プレスクール・あそび発達インストラクター養成講座



プレスクール・あそび発達 インストラクター養成講座

プレスクール・あそび発達の理念

幼児教育の重要性がますます注目される中、3～6歳という幼児教育においてメインとなる年齢の子どもにとって本当に必要な幼児教育を提供します。この時期の教育は、すべて遊びとして体験されてはじめて身につきます。だからこそ、「あそび発達」は、知識の詰め込みや訓練といった努力ではなく、楽しく、自由に、好奇心をもって取り組んだ体験を重視します。

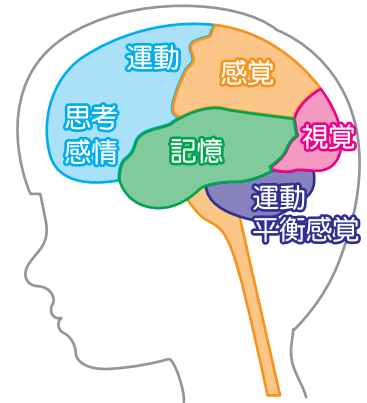
また、IQ や勉強科目の習得といった「認知スキル」だけでなく、むしろ忍耐力、自制心、やり抜く力といった「非認知スキル」を豊かに育て、目の結果ではなく、10年後の学力、人間性の向上と、その先の自立した大人、社会で活躍できる人材への道を開くための幼児教育を提供します。



プレスクール・あそび発達インストラクターの目指すもの

インストラクターは、「あそび」を通して、子どもの「発達」を導きます。また、教室だけでなく家庭でのアクティビティを提案し、IQ に代表される認知スキルの向上だけでなく、将来「よりよく生きる」ために必要不可欠な非認知スキルを豊かに育てることを目指します。

「出来るか出来ないか」ではなく、「どうやって出来るようになったか」「どうしたら出来るか」「次はどうするか」といった体験を応援し、そのための適切な遊び環境の設定や遊びの誘導を行い、適切な接し方をし、好ましい言葉かけをすることを目指します。また、親（養育者）にも、それらを伝え導きます。



育児セラピスト前期課程（2級）を同時修了できます

本講座カリキュラムは、『育児と発達分野における専門家』として、広く活動するための資格である育児セラピストの基礎資格である「育児セラピスト前期課程（2級）」のカリキュラムが含まれているため、本講座の受講によって、育児セラピスト前期課程（2級）を同時に修了できるのも大きな特徴の一つです。



あそび発達 プレスクール編	発達心理学から読み解く遊びと発達
	脳科学からみた脳発達のしくみと最新見解
	子どもの能力を伸ばす教育の方向性と在り方
	頭の出来は「遺伝子か、環境か？」
	スキルとしての「頭のよさと性格」
	幼児教育の経済効果
	遊びへの関わり方

発達あそび 3～6歳	認知スキル 5科目 (ベーシック) (アドバンス)	感覚力：対にする、段階づける、仲間分けする、法則を見出す
		読解力：内容を想像し理解する（本、他者）
		文章力：思ったことを表現する、文字にする
		数字力：数字や計算をする、論理的に物事を考える
		英語力：将来、英語を身に付けるために英語に触れておく
	運動スキル (ベーシック) (アドバンス)	健康な体を作ると共に、体をコントロールする
	非認知スキル + 社会情動的 スキル5科目	やり抜く力（GRIT）： 物事を忍耐力をもって最後までやり通す
		集中力（Concentration）： 物事に没頭・集中して取り組む
		自己肯定感（Self-esteem）： 自分の存在に対する自信、行動力
		協調性：（Cooperation）： 思いやりや共感性、協働、役割を演ずる
	コミュニケーション力： 人とうまくやる、心を通わせる、空気を読む	

認知スキル系 あそびメソッド	プレスクール・ベーシック（3・4歳）
	プレスクール・アドバンス（5・6歳）

プレスクール・運動科学メソッド

非認知スキル + 社会情動的スキル1～5



活かし方

1 自宅で「あそび発達教室」を開校する

「プレスクール・あそび発達」は、3～6歳を、3・4歳、5・6歳の2段階に分けて扱っているため、3・4歳クラス、5・6歳クラスという形でクラスを編成してレギュラー教室にしたり、年代別に単発の講座を開催したりと、多様に活用できます。

2 市区町村や文化センターの依頼で教室を開催する

親子向けに教室を企画している文化センターや子どもセンターでは、お母さんたちが興味を持ちそうな企画を常に探しています。「プレスクール・あそび発達」は、遊びを通して発達を促す幼児教育というコンセプトのため、英才教育のようなストイックさがなく、気軽に取り組んでもらえて、なおかつ目新しさもあるため、企画が通りやすいようです。

3 保育園で保育士が園児と取り組む

保育士が、園児と「プレスクール・あそび発達」のメソッドに取り組む事例もあります。「プレスクール・あそび発達」のメソッドは、体系化されていて、バランスよく発達課題に取り組むことができるので、園の取り組みとしても活用されています。



教室風景

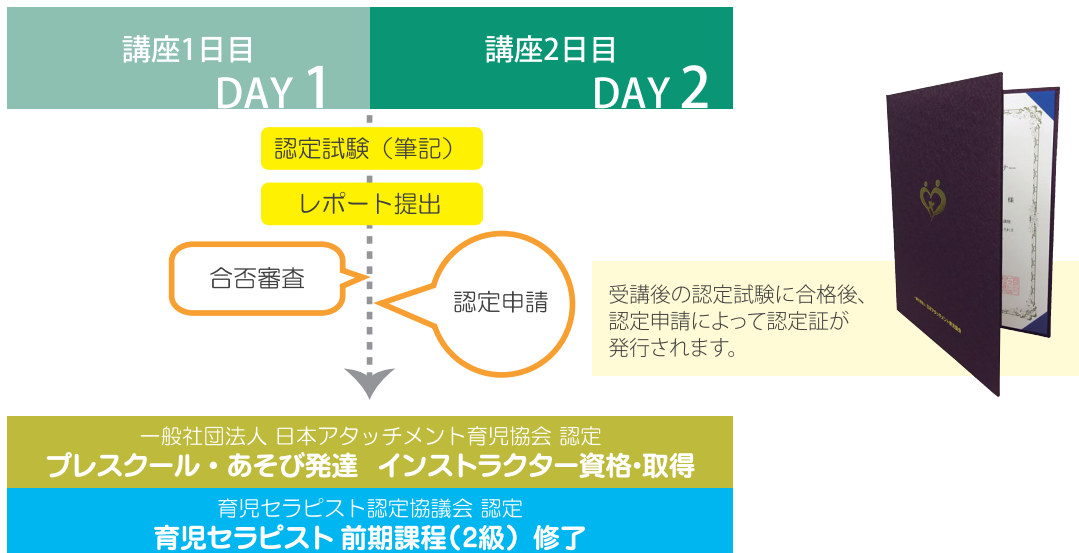
3～6歳までに身に付けておきたい、認知スキル・非認知スキルを「あそび」を通して学べるように導きます。



お母さんも学べるように、子どもの発達や教育についても学べる機会を提供します。



資格取得フロー





どう関わっていったらいいのか悩む お母さん達に伝えていけたらと思います

実際に講座を受講し、目の前の子どもがなぜそのような行動をとっているのか理解できました。親としての関わり方を知ることで、子どもと一緒にあそびを通して、楽しみを共有できそうです。

周囲にも、子どもとどう関わっていったらいいのか悩むお母さん達に伝えていけたらと思います。

— 看護師 35歳（福岡県）

今まで以上に子ども達とあそびの時間を 共有するのが楽しみになりました

今まで自分の子どもと接していて疑問だったことが分かり、嬉しかったです。今まで以上に子ども達とあそびの時間を共有するのが楽しみになりました。

また、今日の学びをお母さん方へ伝えられるよう、自分自身も家で整理し、ぜひ伝えていきたいです。

— 主婦 36歳（香川県）

これからの子どもとの関わりに 生かしていきたいです

認知スキル、非認知スキルについて学ぶことができ、これからの子どもとの関わりに生かしていきたいです。また、子どもと関わる職業の方（養育者）や里親支援の1つとして、現在、里親志望の方への教育を検討している状況もあり、支援していく上で今回の学びを機にさらに自己研鑽に務めたいと思います。

— 看護師 53歳（東京都）

より良い環境を与えられる 1人になれたらと思い頑張ります

子育てが多様化し、問題を抱えている親子も多いので、しっかりとした知識を身につけ、的確なアドバイスをしていけたらと思います。何をしても子育てには、親の大きな愛情がとても必要であるという事がより明確になった1日でした。昔は普通に行っていた子育てが、小さなことも1つ1つ丁寧に教えてあげないと親を育てられないと実感する日々です。より良い環境を与えられる1人になれたらと思い頑張ります。

— 保育士 43歳（千葉県）

遊びのヒントや効果を お母さん達へ伝えていけたらと思いました

日頃、子ども達と遊んでいる事でも、こんな効果があったんだと気づくことが多かったです。遊びのヒントや効果を職場である病院に来る小児科のお母さん達へ伝えていけたらと思いました。プレスクール期の子ども達は、遊ぶことから学んでいて、その遊びをしっかりと経験できた子は、成人した時に、社会的な成功や困難を乗り越えていける力につながっていくことが学べました。非認知スキルを向上できるような関わりを意識しながら、子ども達と関わっていききたいと思います。

— 看護師 37歳（栃木県）

幼稚園に勤めている時だったら、 アプローチの仕方が 違っていたと思います

内容がとても濃くて、幼稚園に勤めている時に、お聞きしたかったと思いました。アプローチの仕方が違っていたと思います。講義を受けさせて頂きながら、当時の保育の様子がうかんできました。その時も「親の教育」を行っていることの方が多かったです。ネット社会になっていますが、忘れてはいけない「人と人のつながり」をもっともっと今以上に伝えていきたいと思いました。今後の活動はまだ不透明ですが、なんとか活かして実現させていきたいと思いました。

— 事務（元幼稚園教諭） 44歳（大阪府）

乳幼児期は、とにかく大人が見守る姿勢で 遊びをとらえていってあげることが 大切だと改めて感じました

乳幼児期は、とにかく大人が見守る姿勢で遊びをとらえていってあげることが大切だと改めて感じました。我が子とどんなふうに遊んでいいかわからないというお母さんの中には、とにかく何かをさせないといけないという気持ちや、意識が強くなるように思います。それは、つきつめていくと、情報やサービスが多様化して、幼児教育というものに逃げ道を感じてしまっているからなのではないかという気もしました。何かを教えるのではなく、無目的にという言葉がとても胸にひびきました。子どもの頭の中には、無条件に遊びの世界が広がっている、それを発達段階に応じて、引き出してあげるような対応をしていきたいし、お母さんたちにも伝えていきたいと思いました。

— 自宅サロン経営 55歳（千葉県）



資格取得後の活動サポート

資格取得後のご活動や、スキルアップをサポートするサイト「アタッチメント・ライフ」をご用意しております。

インストラクター専用サポートサイト アタッチメント・ライフ



■ インストラクター はじめの一歩

「資格を取ったものの、何をどうしていいかわからない」という方のための会員専用コンテンツです。

■ インストラクター専用メール相談

講座テキストの内容、教室運営など、資格取得した後に出てきた疑問や質問にお答えします。

■ インストラクター活動事例レポート集

他のインストラクターの様々な活動事例を参考にいただけます。

■ 会員限定ダウンロード・コンテンツ

教室の生徒向けテキストや、講座ロゴ、名刺のひな形などがダウンロードできます。

■ アタッチメント・ソサエティ

先輩インストラクターや同期受講生、担当講師と受講後も繋がれる当協会専用SNSです。

■ 教室紹介 掲載申し込み

教室紹介サイトへの登録ができ、集客にもつなげていただけます。

■ 優秀実践者 発表動画集

全国大会で表彰された優秀実践者の活動報告をご覧ください。



一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 監修・認定

プレスクール・あそび発達 インストラクター養成講座

<https://www.naik.jp>



お問い合わせ



一般社団法人
日本アタッチメント育児協会

育児セラピスト認定協議会

TEL : 052-265-6526 Email : info@naik.jp

〒456-0002 愛知県名古屋市熱田区金山町1丁目13-14 アールワン金山3F FAX : 052-265-6529